

広報かのや

KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS

2020 9

KANOYA

No.352

今年も実りに感謝して

特集

一人ひとりの行動が未来を変える

エスディーゼーズ

～私たちの身近にある「SDGs」～



※令和元年9月26日撮影



踊り手の周りを囲むように踊る「からすまい烏舞」は全国でも珍しいといえます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年の「王子町鉦踊り」は中止となりました。


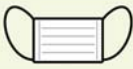

CONTENTS / 目次

広報かのや No.352 September 2020

- 04 特集
一人ひとりの行動が未来を変える
～私たちの身近にある SDGs～
- 10 温故写新/カノヤタイムトラベル
- 11 夢のかけはし「大倉 一真さん」
- 12 新型コロナウイルス感染症に伴う支援
- 14 農業の「これから」を考えた支援窓口
- 15 開始100年目の国勢調査はじまります
- 16 みんなの Hot News /
知って役立つ情報掲示板
- 19 輝け! ジュウダイ/おしごとの時間
- 20 市民のひろば
- 21 ココ de チャレンジ
- 22 休日救急当番医・歯科休日急患在宅医
- 24 プレゼント・映画情報

・「新しい生活様式」を心掛けましょう・

感染防止の3つの基本

- ① 身体的距離の確保 
- ② マスクの着用 
- ③ 手洗い 

今月のカバー



秋風に揺れる稲穂

農業には「食料の供給」という重要な役割のほか、雇用の創出や体験学習などの学びの場といった様々な側面があります。これらは普段何気なく行われていることですが、実は世界の様々な問題を解決することにもつながっています。今号の特集は「SDGs」。自分と世界とのつながりについて考えてみましょう。

江戸時代から続く 王子町伝統の舞



かねおどり 王子町鉦踊保存会

「王子町鉦踊り」は鉦や締太鼓しめだいてのリズムに合わせて踊る王子町の伝統行事。用水路の開通と開田を祝い、1753年に地域住民により始められました。現在は五穀豊穡ごこくほうじょうや家内安全などを願って、毎年旧暦の8月28日に和田井堰公園で行われており、休日の際は子どもたちも踊りに参加します。今年4月には、260年以上にわたり伝統行事を守り続けてきた功績が認められ、県の指定無形民俗文化財に指定されました。保存会の会員は20～90代の幅広い世代。山藺謙一やまぞのけんいち会長は、7年前から鹿屋小学校で「王子町鉦踊り」についての出前授業も行っており、「もっと多くの若い世代の人に参加してもらい、これからも踊りを伝承し続けていきたい」と話しました。

一人ひとりの行動が 未来を変える

～私たちの身近にある「SDGs」～

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



近年、テレビや新聞など様々な場面で見聞きするようになった「SDGs」。上のマークは「SDGs」の17の目標を表していますが、「よくわからない」という人も多いのではないのでしょうか。

ここでは、私たちの身近にある「SDGs」について紹介します。

「SDGs」は特別なこと ではありません

鹿屋高等学校 地歴公民科

みなみむれ みきお
南牟禮 幹男

教諭



よりよい社会をつくるための 国際的な目標

SDGs (Sustainable Development Goals)とは、2015年に国際連合で採択された、2030年までに達成すべき「持続可能な開発目標」のことです。SDGsには、今生きている人だけでなくこれから生まれてくる人も含めた「地球上の誰一人取り残さない」社会の実現を目指した17の目標が定められています。

「持続可能な開発目標」といわれてもよくわからないかもしれませんが、簡単にいうと「世界にある様々な問題を解決して、よりよい社会をつくるための目標」ということです。

SDGsは私たちの 身近にあります

ただ、SDGsの17の目標を見たとき「それって発展途上国の問題じゃないの?」「日本、鹿児島、鹿屋とどう関係があるの?」と感じる方もいらっしゃるかもしれません。

ここで、少し考え方を考えてみましょう。NHKによると、鹿児島県は公立高校の88.2%が定員割れの状況にあります(平成31年4月時点)。この割合は全国で3番目に高い数値になっており、教育への悪影響を懸念する有識者の声もあります。この状況からS

DGsの4番「質の高い教育をみんなに」の達成に課題を抱えていると言えますし、定員割れの背景には少子化や人口減少の問題があると考えるなら、11番の「住み続けられるまちづくりを」に関する問題とも言えます。

また、4年制大学の進学率について、鹿児島県内の男子と女子との間で全国平均以上に大きな格差があることを指摘するデータもあり(朝日新聞による)、この問題は5番の「ジェンダー平等を実現しよう」という目標の達成度合いに関わってきます。

実際に日本全体でも、17の目標のうち現時点で達成しているのは3つのみとなっており、SDGsは日本、そして鹿児島、鹿屋にとっても重要な問題と言っているでしょう。

SDGsに関心を持って 意識して考えることが大事です

SDGsは私たちの日常とも深く関わっています。例えば地域行事への参加や資源ごみのリサイクルといった身近な取り組みも、目標の達成につながっています。また、子どもたちとSDGsについて話すことは、子どもたちの視野を広げ、社会と関わるきっかけ作りにもなります。SDGsを特別なことと捉えるのではなく、日常生活と結びつけて考えてみることで、目標達成への第一歩であると思っています。

SDGsの17の目標はそれぞれ密接に関連しており、「経済」、「社会」、「環境」の3つの側面のバランスのとれた、持続可能な開発を目指しています。

ここからは、3つの側面に沿って、市内の事例を紹介いたします。





かみべっぴみ ゆき
上別府 美由紀 さん
(畜産農家・串良町上小原)



2 食料供給に欠かせない
地域農業の振興

10年程前から、女子大生を研修生として受け入れています。研修生はそれぞれ違った視点を持っており、逆に私が学ばせてもらうこともあります。個人的に研修依頼を受けることもあり、研修を受けた中の1人は現在社員として働いています。研修を通して、一人でも多くの人が畜産に興味を持ってくれたらうれしいです。

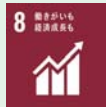


5 女性の活躍を後押し

個人事業主として4人の従業員を雇用しており、そのうち3人が女性です。女性を多く雇用している理由は、女性特有の目線や気配りが畜産業に向いていると思ったからです。実際に、牛の微妙な変化など細かいことによく気が付くので、とても助かっています。

従業員が着替えやすいように敷地内にロッカー室も設置しています。将来的には託児所を整備して、小さい子どもがいるお母さんでも働ける環境にしたいと考えています。

畜産は男性のイメージが強いかも知れませんが、女性でも輝けることを知ってもらいたいです。



8 働きやすさと
働きがいの追求

従業員の勤務時間は8時から17時30分まで。1日2回の給餌があり、以前は2回目を16時に始めていたため、帰宅できるのは18時30分ごろでした。現在は、14時には2回目を始め、全員が定時で帰れるように工夫しています。また、従業員がやりがいを感ぜられるように工夫しているのがボーナスの支給方法。年2回の支給のうち、入社



ぶんべん
▲分娩監視・発情発見システム



9 ICT技術の活用

3年目から冬のボーナスでは、現金が牛1頭のいずれかを選ぶことができます。牛を選んだ場合、他の牛たちと同じ敷地内で育てますが、管理は全てその従業員に任せます。やがて牛が育ち、せり市で付いた売値がそのまま従業員の収入になるという仕組みです。やればやっただけ結果として自分に返ってくるので、みんな一生懸命になりますし、高い意識を持って取り組んでくれます。

畜産に欠かせない子牛の出産についても、働き方が変わりました。常に目が離せないもので、以前は牛舎の通路や車の中で夜通し待機していましたが、現在は牛舎内にカメラと温度感知器を設置しており、家にいながら母牛の状態を確認することができます。



▲牛舎内の様子はスマートフォンでも確認することができます。

体温の下降や破水の際にはスマートフォンにメールが届く仕組みになっているので、的確なタイミングで出産のサポートができるようになり、働きやすくなっただけでなく、死産も大幅に減りました。

正しいことと知り
自信につながりました

「SDGs」という言葉を聞いたことも、マークを見たこともありませんでした。取材を受けて、普段行っていることは正しかったということを知り、とても自信につながりました。数ある職場の中から私の会社を選んでくれたので、従業員が「ここで働いてよかった」と思える職場にできるように、これからも頑張りたいです。

事例2
社会

かわいだ ゆうこ
川井田 優子 さん
(指導者)

きした つぎお
木下 次男 さん
(指導者)



「鹿屋てのん塾」(鹿屋寺子屋事業)



▲分からないところがあれば積極的に指導者に聞きにいきます。

毎週水曜日の午後3時から午後6時まで、リナシティかのやで子どもたちの自学自習を見守っています。

参加しているのは、鹿屋小学校に通う1～6年生の約20人の子どもたち。部屋に入ってくる、まず学校の宿題を始めます。宿題が終わったら、持参したドリルを解いたり、読書をしたりする、それぞれが思い思いの時間を過ごします。

私たちは、必要に応じた助言や本の読み聞かせなどを行っており、子どもたちも一生懸命取り組んでくれるので、とてもやりがいがあります。また、当初は緊張していた子が、少しずつ環境に慣れて集中して学習に取り組むようになるなど、一人ひとりの成長を感じられるのも楽しみの一つです。



自発的に学ぶ
習慣が身に付く

「SDGs」のマークを見たことはありませんでしたが、内容は知りませんでした。私たちの活動が世界の目標につながっていることを知り、うれしく思います。今後も楽しみながら続けていきたいです。

楽しみながら
続けていきたいです

地域の魅力を知り、地域の方々と触れ合うことで、コミュニケーション能力の向上や郷土愛の育成にもつながるので、色々な所へ連れて行って、様々な体験をさせてあげたいです。



▲森林教室



▲野鳥の観察

勉強だけでなく、地域の方々の協力を得て毎月1回行っているのが体験学習です。勾玉作りや絵手紙教室、スプーン吹き矢や森林教室など、その内容は多岐に渡っており、子どもたちは楽しんで参加してくれています。



住民の力を借りて
地域の魅力に触れる

事例3
環境

くらかけ さとみ
鞍掛 里美 さん
(実行委員長)



まるごみ大隅実行委員会



▲公式 Facebook

12 つくも責任 つくも責任

10年間続けている
ごみ拾い

毎月1回、日曜日の朝9時ごろから、リナシティかのやと仲町アーケード周辺のごみ拾いを行っています。開催日はSNSでお知らせし、当日集まった方と一緒にしていますが、一人で行うときもあります。

活動を始めたのは10年前。きっかけは車を運転しているとき、道端に捨てられているたくさんのごみに気づいたことでした。そのときとても悲しい気持ちになり「自分が住むまちをきれいにしたい」と思い、一人で捨ててあるごみを撤去。その後もできる範囲でごみ拾いを続けました。その頃たまたまお話しする機会があったのが、鹿児島

市の甲突川沿いのごみ拾いを行う「まるごみ薩摩実行委員会」の方。ぜひ「まるごみ大隅実行委員会」として活動してほしいと言われ、二つ返事で引き受けました。

17 パートナーシップで目標を達成しよう

ごみ拾いから
生まれる交流

それから10年、毎月活動を行っています。残念ながら、落ちていたごみの量は10年間であまり変わっていませんが、活動する中で、「頑張ってるね」と声を掛けていただいたり、お菓子や飲み物の差し入れをいただいたり、地域の方との交流も生まれました。

以前も「広報かのや」に掲載されたことがあり、その記事を読んで親子で参加してくれるようになった方もいます。そんなつながりがうれしいです。



▲捨ててあるごみの中で多いのは、たばこの吸い殻や飲み物の空き缶など



▲拾ったごみはきちんと分別を行ってから、所定の収集場所に運びます。

ごみ拾いの必要がない
きれいなまちに

私たちが続けてきた活動は決して特別なことではありません。当たり前前の行動が「SDGs」につながっているのとてもうれしいですが、あまり意識せずこれまで通り続けていきたいです。

ごみ拾いは、受けた恩をその人に返す「恩返し」ではなく、誰かに送る「恩送り」だと思えます。恩を送ることで思いやりの心が循環し、いつか巡り巡って未来の自分にも返ってくると思う私たちにも話しています。

一人ひとりが思いやりの気持ちを持ち、ごみを捨てなければ、まちが汚れることはありません。ごみ拾いをする必要がないくらい、きれいで住みよいまちになればうれしいです。

自分に該当するものを見つけてみよう！



これらは全て「SDGs」の目標達成につながる行動の一例です。
一人ひとりが自分の行動と「SDGs」とのつながりについて考えてみましょう。

17の目標とその具体的な内容	私たちにできること	17の目標とその具体的な内容	私たちにできること
1 貧困をなくそう  あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる	募金活動に協力しよう！	10 人や国の不平等をなくそう  各国内及び各国間の不平等を是正する	いじめや差別をしないようにしましょう！
2 飢餓をゼロに  飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する	地元の農畜産物を食べよう！	11 住み続けられるまちづくりを  包摂的で安全かつ強靱で持続可能な都市及び人間居住を実現する	防災マップで避難方法を確認しよう！
3 すべての人に健康と福祉を  あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する	健康診断を受けよう！	12 つくる責任 つかう責任  持続可能な生産消費形態を確保する	食品ロスをなくそう！
4 質の高い教育をみんなに  すべての人々への包摂的 ^{*1} かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する	読書を習慣づけよう！	13 気候変動に具体的な対策を  気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる	買い物にはエコバッグを持参しよう！
5 ジェンダー平等を実現しよう  ジェンダー ^{*2} 平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う	「女性だから」「男性だから」と決めつけないようにしましょう！	14 海の豊かさを守ろう  持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する	海岸・河川の清掃活動に参加しよう！
6 安全な水とトイレを世界中に  すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する	蛇口はこまめに閉めよう！	15 陸の豊かさを守ろう  陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する	植物を育てよう！
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに  すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する	使わない電源は落とそう！	16 平和と公正をすべての人に  持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する	防犯教室に参加しよう！
8 働きがいも経済成長も  包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する	効率よく働き、しっかり休もう！	17 パートナシップで目標を達成しよう  持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する	地域の行事に参加しよう！
9 産業と技術革新の基盤をつくろう  強靱なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る	まちづくりに意見を提案しよう！		

*1 ある概念がより一般的な概念に包み込まれること

*2 男女の性



北田町のスクランブル交差点（現在の国道 269 号線）



昭和47年頃



今

昭和 45 年、北田町に県内初となるスクランブル交差点が誕生しました。左上に写っているのはバスセンターで、2 階には当時大流行したボーリング場がありました。その後近くにあったデパートの解体やバスセンターの移転に伴い、スクランブル交差点はなくなりましたが、今でも街のメインストリートになっています。



昭和を代表する電話である回転ダイヤル式電話、「黒電話」。昭和50年頃にほぼ全家庭に電話が普及しました。

明治 23 年、日本初の電話が東京・横浜間で設置されました。当時、電話はかけ放題でしたが、その使用料は月額で 40 円（現在の物価に換算すると約 10 万円）と高額でした。市内では、明治 35 年 10 月から電報と電話のサービスが開始。現在と異なり、個々の電話間で回線を繋ぐことはできず、電話交換手による仲介が必要でした。

昭和 30 年頃の鹿屋管内における市外電話は 1 通話 3 分単位で計算され、4 分話しても 2 通話の 6 分の料金がかかっていたそうです。さらに距離に応じた料金体系で、道路を挟んだ真向いの家との電話料金が変わるということもあったため、不公平だと訴える声も相次

明治 23 年、日本初の電話が東京・横浜間で設置されました。当時、電話はかけ放題でしたが、その使用料は月額で 40 円（現在の物価に換算すると約 10 万円）と高額でした。市内では、明治 35 年 10 月から電報と電話のサービスが開始。現在と異なり、個々の電話間で回線を繋ぐことはできず、電話交換手による仲介が必要でした。

昭和 30 年頃の鹿屋管内における市外電話は 1 通話 3 分単位で計算され、4 分話しても 2 通話の 6 分の料金がかかっていたそうです。さらに距離に応じた料金体系で、道路を挟んだ真向いの家との電話料金が変わるということもあったため、不公平だと訴える声も相次

電話をより使いやすく

カノヤタイムトラベル

昔、鹿屋で起きた出来事にクローズアップ！

昭和 45 年 1 月に、3 分通話が切れる「3 分打ち切り制」が導入されました。「（ポン、ポン、ポン）と 2 分 30 秒で打ち切り予報音が鳴るようになります」と、当時の市の広報誌は伝えています。

携帯電話の普及と共に、公衆電話の設置台数は激減しましたが、近年では災害に強いということで見直され、現在市内でも主要な施設にはその姿が確認できます。

一方で公衆電話は、1 通話 10 円で、市内通話は時間無制限でかけ放題だったため、長時間利用する人が続出し、苦情が殺到しました。そこで、昭和 45 年 1 月に、3 分通話が切れる「3 分打ち切り制」が導入されました。「（ポン、ポン、ポン）と 2 分 30 秒で打ち切り予報音が鳴るようになります」と、当時の市の広報誌は伝えています。

携帯電話の普及と共に、公衆電話の設置台数は激減しましたが、近年では災害に強いということで見直され、現在市内でも主要な施設にはその姿が確認できます。



テレホンカード対応の公衆電話。市役所には昭和 59 年に設置されました。

夢のかけはし



一人ひとりが
輝ける未来を創る

昭和50年生まれ。京都府出身。大学時代に阪神・淡路大震災を経験し、路上生活者支援ボランティアに参加したことがこの世界に入った原点。スクール生へ毎日の昼食に興味である料理の腕をふるう。西原2丁目在住。(45歳)

平成29年から、大隅地域で、不登校の児童や通信制に通う高校生、ひきこもりや生きづらさを抱える方々が安心して自分らしく歩んでいけるために、様々な支援事業を行っています。

平成20年のリーマンショックで表面化した失業者が抱える課題や生活背景の複雑さに、当時の法制度は対応できていませんでした。そこで、平成21年に内閣府がこの問題を解決する法制定を目指すプロジェクトを始め、その初期メンバーとして関わったのが、この仕事を始めたきっかけです。

活動の中で大隅地域を訪問する機会があり、公共交通機関の少なさに驚きました。私たちが目指した法制度は、全ての当事者を支援するためのものなのに、車を持つことが困難な方は自立はおろか、支援を受けることさえ困難ではないのかと悩まされました。法制定後もその心残りがあり、制度の狭間を埋め、民間機関として柔軟な支援の仕組みを作りたいと決意し、鹿屋市へ移住し起業しました。

大隅に知人も縁もなく、ゼロからのスタートでしたが、地域の方々の協力もあり、不登校児童のためのフリースクールを開設することができました。さらに今では、子どもから大人まで一貫した切れ目のない「訪問・送迎付き支援」を主体に、様々な民間企業と連携した、誰でも参加できる就労訓練や、

大隅で「自立支援事業」に取り組む

おおくら かずま 大倉 一真 さん

実際に現場で働くプロから直接学ぶものづくりワークショップ。また、自身で課題を発見し解決する実践型学習スタイルのグループワークなど、自分の考えをもって自分らしく生きる力を育成するため、多種多様な指導を行っています。

現在、大隅全体で不登校や自立できずに悩む方は3,500人以上いると言われています。地域の人材不足解消や経済活性化のためには欠かせない人財です。今後、一人でも多くの方の孤立を防ぎ、自立を支援していくために、行政とさらに連携を強めながら、この取り組みを大隅全域へ広げていきたいです。



【右】連携企業の現場で一定期間労働を行う就労訓練は全国初の取組事例。本人や企業へのサポートも手厚く行う。

【左】小・中学校で必須となるプログラミングの学習支援に組み込むなど、スクール生の個性に合わせた指導に尽力する。



9月15日(火) 9時5分から FMかのや に 大倉 一真 さんが出演

感染症に伴う支援

👤 これまでに頂いた温かい支援

市内にゆかりのある方や事業所から、新型コロナウイルスへの感染対策に使用する物品や医療従事者に向けた花の寄贈をいただきました。これらは新型コロナウイルス感染症の予防対策等に活用させていただきます。



▲8月7日、株式会社ジャカコン西日本(沖縄県糸満市)から市へ、マスク1,000枚の寄贈をいただきました。



▲8月3日、スピードスケートの小林寛こばやしひろかず選手から鹿屋市医師会へ、カーネーション約1,000本が寄贈されました。



▲7月22日、株式会社セレクション(店舗:田崎町)から市へ、マスク2万枚の寄贈をいただきました。



▲7月14日、ワールド工業株式会社(工場:吾平町上名)から市へ、フェイスガード200枚とアイガード250枚の寄贈をいただきました。

市内の団体・事業者から新型コロナウイルスの感染拡大防止対策用にマスクや消毒液など様々な寄贈をいただきました。今回はこれまでに寄贈をいただいた支援者を紹介します。(順不同)

マスク

株式会社夢グループ(東京都文京区) 株式会社南九(下堀町) かのやグランドホテル(共栄町)
有限会社オールズ(大阪府和泉市) 株式会社農栄(輝北町下百引) 鹿屋飛躍会 鹿屋西ロータリークラブ
鹿屋市PTA連絡協議会 鹿屋市地域婦人団体連絡協議会 鹿屋市シルバー人材センター飛躍会

消毒液、高濃度エタノール、除菌電解水給水機、除菌水 など

小鹿酒造株式会社(吾平町上名) 株式会社中央電機(笠之原町) 有限会社オールズ(大阪府和泉市)
大海酒造株式会社(白崎町) 丸田優まるたまさるさん(鹿児島市) よしどめ機械サービス(吾平町下名)
寿小学校PTA 第一生命保険株式会社鹿児島支社鹿屋営業オフィス(寿8丁目)
CRS株式会社(東京都江東区)

フェイスシールド、フェイスガード、非接触式体温測定装置 など

有限会社アリドメ(札元1丁目) 株式会社トス(共栄町) 鹿児島県手話通訳問題研究会
株式会社森建設(輝北町上百引) 第一生命保険株式会社鹿児島支社鹿屋営業オフィス(寿8丁目)

その他

上小原ふるさとの会 西俣盛り上げ隊
鹿屋市茶業青年の会「りよくほう緑萌会」 おおすみ半島
スマートエネルギー株式会社(肝付町)

酸性電解水製造機器

有限会社三味堂(新栄町)
株式会社中央電機(笠之原町)
株式会社元幸産業(串良町有里)

温かいご支援ありがとうございました。

新型コロナウイルス

事業継続などの事業者支援

事業継続のため支援してほしい

【持続化給付金】

●給付額

○中小企業等＝200万円（最大）

○個人事業者＝100万円（最大）

●対象 1か月の売上額が前年同月比50%以上減少した事業者

問 持続化給付金事業センター
Tel0120-115-570

【家賃支援給付金】

●給付額 事業用土地・建物質料月額額の3分の2の6倍

●対象 令和2年5月から12月までの売上額が1か月で前年同月比50%以上減少した事業者 など

問 家賃支援給付金コールセンター
Tel0120-653-930

感染防止対策を支援してほしい

【飲食店感染防止対策支援事業】

●給付額

○感染防止対策物品の購入 など
対象経費の10分の10（上限10万円）

○キャッシュレスの導入
対象経費の5分の4（上限20万円）



【宿泊施設感染防止対策支援事業】

●給付額

○感染防止対策物品等の購入費用
対象経費の10分の10（上限40万円）

○施設等改修費用
対象経費の5分の4（上限500万円）

※125万円以上の事業が対象

問 県感染防止対策事業事務局
Tel099-213-9192



事業者で連携してコロナ対策に取り組みたい

【がんばる事業者応援補助金】

●補助額 対象経費の5分の4以内（上限100万円）

●対象者 3以上の事業者又は個人で構成する任意の団体、商店街、通り会 など

●主な事業 感染予防対策、新たな消費喚起策・販路拡大対策 など

●申請期限 9月30日（水）

問 市商工振興課 Tel0994-31-1164



休業したので支援してほしい

【休業協力補助金】

●補助額

○中小企業等＝10万円 ○個人事業者＝5万円
※複数施設の場合5万円上乗せ

●対象者 県の休業要請（7月8日～21日）を受けて休業し、県の休業協力金を受けた事業者

●申請期限 9月30日（水）
※県協力金の受給後に申請可能

問 市商工振興課 Tel0994-31-1164

雇用継続のため支援してほしい

【雇用調整助成金】

●助成率 休業手当等の10分の10（雇用を維持した場合）

※上限1人当たり1日15,000円

●対象者 従業員の雇用調整（休業等）を行った事業主

●申請期限 支給対象期間の末日の翌日から2か月以内

問 鹿児島労働局 Tel099-219-8713
ハローワークかのや Tel0994-42-4135



詳しくはホームページ等でご確認ください。

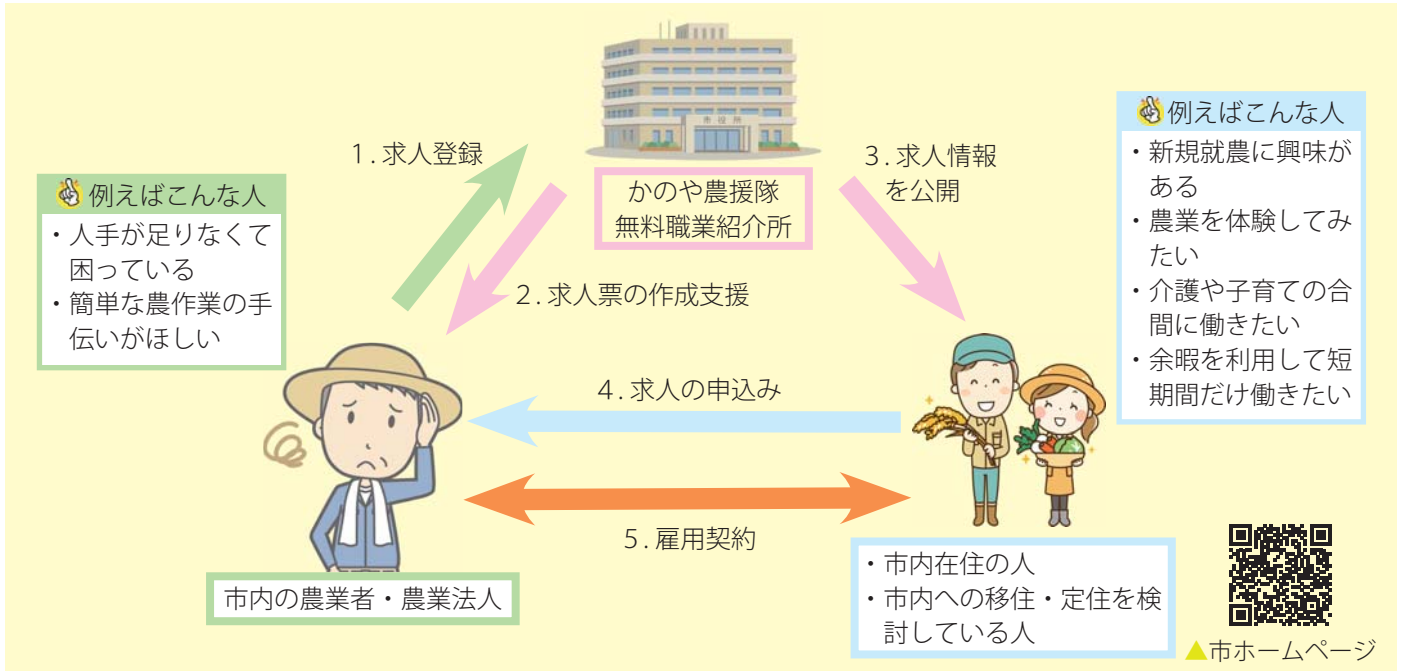
農業の「これから」を考えた支援窓口

市では、農業求人者と求職者、農業用機械等の遊休資産の売買・譲渡等をつなぐために2つの支援窓口を市農林水産課内に設置しています。就農を考えている人、農業を体験してみたい人、離農を予定している人など、ぜひご相談ください。

☎市農林水産課 Tel. 0994-31-1183

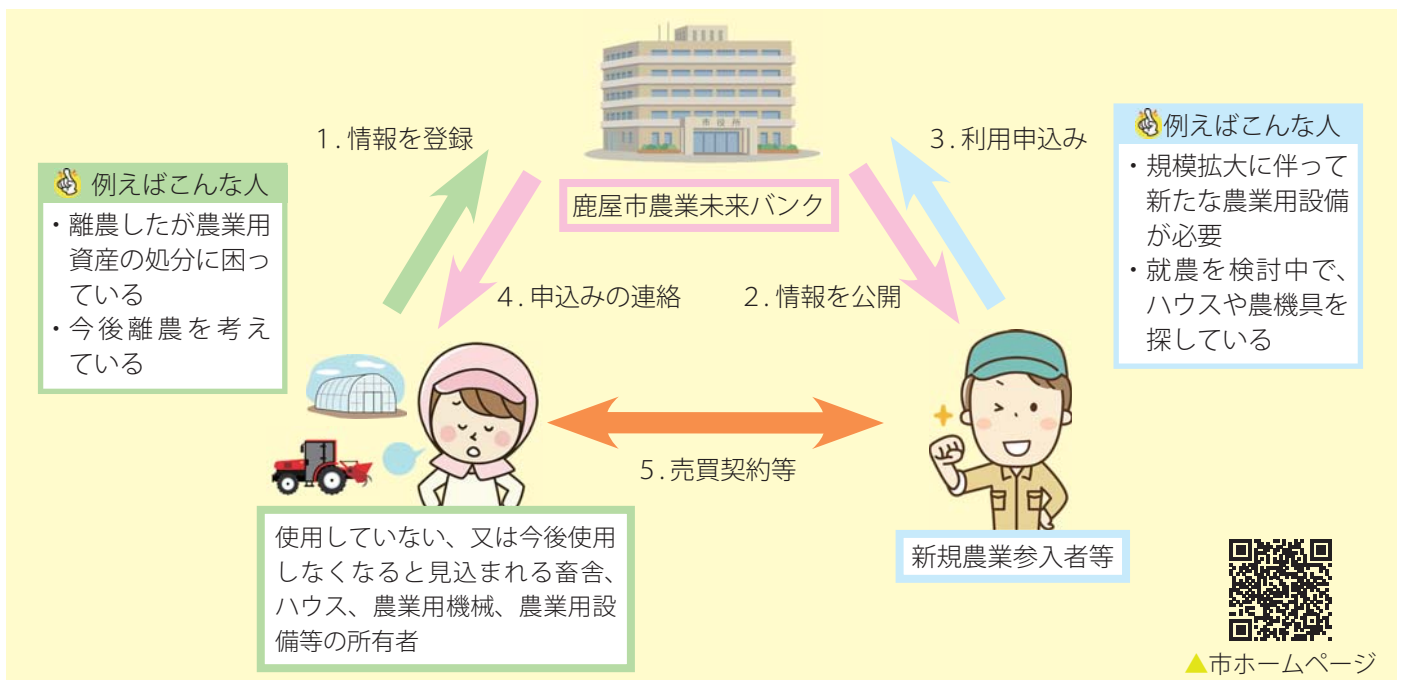
農家の人手不足解消を応援！！～かのや農援隊～

「かのや農援隊無料職業紹介所」では、人手を求めている求人者（農家）の情報をホームページに掲載し、新規就農に興味がある人、短期間だけ働きたい人などの求職者とのマッチングを支援します。



遊休資産の売買・譲渡等を支援！！～鹿屋市農業未来バンク～

「鹿屋市農業未来バンク」では、農業用機械等の遊休資産の情報をホームページに掲載し、農業用の機械や設備の導入を検討している人とのマッチングを支援します。



登録・利用を希望する場合は、市ホームページをご覧ください。市農林水産課へご連絡ください。



開始100年目の

国勢調査はじまります

今回で100年目の節目を迎える国勢調査は、5年に1度実施される最も重要な統計調査です。人口やその構造、世帯の実態に関する調査の結果は、私たちの生活に欠かせない様々な施策に役立てられますので、調査へのご協力をお願いします。

問市情報行政課 TEL 0994-31-1135

調査結果は身近な暮らしに役立つ



調査結果は、生活環境の改善や社会福祉、雇用、災害対策など様々な施策に役立てられます。

前回の国勢調査結果（人口）

（単位：人）

	平成27年
鹿屋地区	81,864
輝北地区	3,188
串良地区	11,886
吾平地区	6,670
鹿屋市計	103,608

調査方法

Q 対象世帯は？

A 令和2年10月1日現在で鹿屋市に住んでいる全ての人です。



Q 調査書類はいつ届くの？

A 9月中旬から調査員が訪問し郵便受けに入れるなどして配布します。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、調査書類の配布などは、調査員が市民の皆様と対面しない方法で行います。

回答方法は2つ！

インターネットで回答

9/14^月～10/7^水

調査期間中は24時間いつでもパソコンやスマートフォン、タブレットで回答できます。



郵送で回答

10/1^木～7^水

同封の「郵送提出用封筒」に調査票を入れ、郵便ポストに投函してください。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、回答は出来るだけインターネットか郵送でお願いします。
※これらの方法が困難な場合は、調査員による回収も可能です。

⚠国勢調査を装った詐欺や不審な調査にご注意ください。

みんなで参加して、日本の未来をつくりましょう！



戦後75年を迎え
「平和」を考える機会に

8月5日～19日、市役所1階市民ホールで「戦後75年平和パネル展」と「原爆写真パネル展」が開催されました。これは例年開催される原爆写真パネル展に合わせて、戦後75年の特別展示を実施したものです。米国国立公文書館に所蔵されていた戦時中の写真や映像、原爆に関する写真や絵などの貴重な資料が展示され、訪れた人は真剣な表情でパネルを見ていました。



高須の伝統行事
願いを込め力強く舞う

8月2日、高須町の波之上神社で祇園祭が行われました。これは毎年8月に行われる約120年続く伝統行事で、市の指定無形民俗文化財「刀舞」を踊りながら高須町内を練り歩く祭り。今年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため神事と奉納舞のみが行われ、五穀豊穡などを願い披露された刀舞の迫力ある演舞に観客から拍手が送られました。



知って役立つ 情報掲示板

募集 「レディース健診」の受診者

市が実施する全ての健康診査・がん検診を1日で受診できる女性限定の健診

●日時 10月10日(土)

① 7:00 ② 8:00 ③ 9:00 ④ 10:00

※受付時間については混雑防止のため、予約受付後に①～④の時間枠で10分間隔に区切り、後日送付する受診票でお知らせ

●場所 市保健相談センター

●対象者 市内に住所を有し、令和3年3月31日時点で40歳以上の女性

●定員 100人(先着順)

●受診費用及び内容

○健康診査=無料 ○肺がん検診=無料

○胃がん検診=500円 ○大腸がん検診=500円

○子宮頸がん検診=500円

○骨粗しょう症検診=800円

○乳がん検診

50歳以上=500円(問診、マンモグラフィ1方向)

40～49歳=1,000円(問診、マンモグラフィ2方向)

○腹部超音波検診=2,000円

○乳がん超音波検診=3,500円

※乳がん超音波検診は、乳がん検診を受診した人に限り受診可

※乳がん超音波検診は、1時間当たり6人まで(先着順)

●応募 9月7日(月)～18日(金)に日本健康倶楽部(Tel 099-273-5591)に連絡

※平日9:00～15:00のみ応募可能

問 市保健相談センター Tel 0994-41-2110

9月の主な催し物

期日・期間	催し物	場所
9月1日(火)～11月30日(月)	かのやプレミアム商品券利用期間	市内各店舗
9月23日(水)～25日(金)	いっしょ!高齢者ねんりん生き生き週間	市役所1階市民ホール

※市の主催・共催など主なもの

■主な月間・週間など

○健康増進普及月間 ○市民健康づくり月間

○救急の日(9月9日) ○救急医療週間(9月6日～12日)

○自殺予防週間 ○住宅防火・防災キャンペーン

○がん征圧月間 ○障害者雇用支援月間

○食生活改善普及運動 ○自賠責制度広報・啓発期間

○緑の募金(9月1日～10月31日) ○船員労働安全衛生月間

○秋の交通安全運動(9月21日～30日)

申請

鹿屋市子育て交流プラザ
利用の事前申請

県民健康プラザ健康増進センター内にある大型遊具等を備えた子育て支援施設の利用登録

●利用開始日(予定) 10月1日(木)

※利用には事前申請が必要

●対象者 新生児～小学3年生の児童と保護者

●申請開始日 9月1日(火)

●申請 申請書を提出

※申請書は子育て支援課、市ホームページに有り

▲市ホームページ

※申請には身分証明書(運転免許証など)が必要



問 子育て支援課 Tel 0994-31-1134

お知らせ 65歳以上「くるりんバス」運賃無料キャンペーンを実施します

敬老の日に合わせて「くるりんバス」の全路線無料のキャンペーンを実施します。この機会にぜひ「くるりんバス」でお出かけください。

●利用期間 9月21日（月・祝）～27日（日）

●対象者 65歳以上の人

●利用方法 下車時に年齢が確認できる身分証明書（運転免許証、保険証等）を運転手へ提示

※期間中に限り、「くるりんバス」で来店された人へ、沿線の一部店舗で受けられる特典有り



問 市地域活力推進課 TEL 0994-31-1147

募集 「公の施設」の指定管理者

●対象施設・担当課

対象施設	担当課
高隈グリーンカントリー	ふるさと PR 課
串良温泉センター	健康増進課
市立図書館、市文化会館・王子遺跡資料館	生涯学習課

●応募 9月28日（月）までに必要書類を各担当課に提出

※必要書類は各担当課、市ホームページに有り



▲市ホームページ

問 市財政課財産活用推進室 TEL 0994-31-1153

お知らせ 「スポーツ振興くじ助成金」を活用してトレーニングマシンを購入しました

市では、スポーツ振興くじ助成金を活用してトレーニングマシンを串良平和アリーナに設置しました。これは、日本スポーツ振興センターが、スポーツ振興政策の一環として、地域におけるスポーツ環境の整備充実など、スポーツの普及・振興を図るために行っているものです。



▶トレーニングマシン

問 市民スポーツ課 TEL 0994-31-1139

お知らせ かけがえのない命を守りましょう

9月10日（木）～16日（水）は「自殺予防週間」です。この機会に命について考え、かけがえのない命をみんなで見守りましょう。

●「こころの健康相談」ダイヤル

TEL 0570-064-556（全国統一）

※電話をかけた所在地の公的な相談機関につながります。



▲「自殺予防週間」ロゴマーク

●よりそいホットライン

TEL 0120-279-338 ※24時間対応

※一般的な生活上の悩みをはじめ、生活困窮者に対する総合的な相談も受け付けております。

●SNS・相談案内

LINE・チャットで相談ができます。



▲厚生労働省 SNS相談窓口

●支援情報検索サイト

電話、メール、SNS など様々な方法の相談窓口を紹介しています。



▲支援情報検索サイト

●インターネットシステム「こころの体温計」で無料のストレスチェックができます



▲こころの体温計

●毎月20日は「こころの健康相談日」です

○受付時間＝9:00～11:30、13:00～14:30

○相談場所＝市保健相談センター

※20日が休日の場合は、休日明けの平日

※相談は予約制（下記問い合わせまで連絡）

問 市保健相談センター TEL 0994-41-2110

お知らせ 新型コロナウイルス感染症に関連した偏見・差別はやめましょう

新型コロナウイルス感染症の感染者や医療従事者等に対する誤解や偏見・差別は絶対にやめましょう。

新型コロナウイルス感染症に関する不当な差別等の被害を受けた場合は、一人で悩まずにご相談ください。

●受付日時 平日 8:30～17:15

●相談先

○みんなの人権 110番＝TEL 0570-003-110

○子どもの人権 110番＝TEL 0120-007-110

○女性の人権ホットライン＝TEL 0570-070-810

問 鹿児島地方務局鹿屋支局 TEL 0994-43-6790

講座

リナシティかのや
リカレント半期講座

●講座名・開講日時 ※各講座全9回

No.	講座名	開講初日	基本開講日	時間
1	大人の美文字講座 (ペン習字)	10/15 (木)	第1・3週 の木曜日	19:00 ～ 21:30
2	マットピラティス & ストレッチ	10/16 (金)	第1・3週 の金曜日	19:00 ～ 21:30
3	はじめての英会話	10/19 (月)	第1・3週 の月曜日	19:00 ～ 21:30
4	アロマ・ハーブ教室	10/20 (火)	第2・4週 の火曜日	19:00 ～ 21:30
5	スイーツ作り講座	10/21 (水)	第1・3週 の水曜日	19:00 ～ 21:30
6	パン作り講座	10/23 (金)	第1・3週 の金曜日	18:00 ～ 21:30

●場所 リナシティかのや

●対象者 大隅地域に住んでいる18歳以上の人

●定員 各講座10人 ※No.2は15人

●受講料 各講座2,000円 (市外在住の人は2,500円)

※材料費等が必要な講座有り

●応募 9月30日(水)までに申込用紙をリナシティかのや2階総合管理事務室に提出

※申込用紙はリナシティかのや2階総合管理事務室又はリナシティかのやホームページに有り



◀リナシティかのや
ホームページ

問 リナシティかのや芸術文化学習プラザ
Tel 0994-35-1001 FAX 0994-43-0744

お知らせ

健康を意識した生活習慣を
心掛けましょう

市では、健康づくり条例により、9月を「市民健康づくり月間」とし、厚生労働省では「健康増進普及月間」と定めています。スローガンは「1に運動、2に食事、しっかり禁煙、最後にクスリ」。この機会に、日頃の生活習慣を見直して、栄養・運動・休養のバランスの取れた気持ちの良い生活習慣を心掛けましょう。



問 市保健相談センター Tel 0994-41-2110

お知らせ

救急蘇生法を
身につけましょう



国では、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間を「救急医療週間」と定めています。

●あなたの勇気が、命を救います

もしあなたの目の前で人が倒れたらどうしますか。救急車の平均到着時間は8.7分といわれており、心臓停止から1分ごとに、救命率は7～10%下がります。いざという時に行動できるように、救急蘇生法を身につけましょう。



問 肝属東部医師会 Tel 0994-65-0099

催し物

介護の職場就職面談会

介護等関係事業者の人事担当者との無料相談会

●日時 9月26日(土) 13:00～16:00

●場所 かのやグランドホテル(共栄町)

●対象者 介護等職場への就職希望者

●参加料 無料

●内容 仕事内容、求人時期、採用条件等についての個別面談

※事前申込不要、履歴書不要、入退場自由



問 鹿児島県社会福祉協議会 Tel 099-258-7888

お知らせ

「かごしま出会いサポートセンター」
の出張窓口を設置します

かごしま出会いサポートセンターへの「会員登録」や「お相手探し」を、市内で行うことができます。

●日時 9月27日(日)、10月26日(月)

9:50～15:10

●場所 リナシティかのや2階研修室1

※利用する場合は、電話による事前予約が必要



▲かごしま出会いサポートセンター

問 かごしま出会いサポートセンター Tel 099-208-1150



登校時の挨拶運動

生徒全員で挨拶を実践

生徒が自主的に行う挨拶運動



▲廊下で先生との挨拶

生徒全員で挨拶運動に取り組み、朝に友達と会ったときや、廊下で先生とすれ違うときなど、元気な声で挨拶できることが田崎中の自慢です。今年度から授業の始めと終わりに挨拶を徹底することを生徒総会で決定し、実践しています。これからは学校行事を通して、地域の方々にも積極的に挨拶ができるように生徒会で呼びかけ先輩達が築き上げた「挨拶のすばらしさ」を引き継いでいきたいです。



▲教室での挨拶

紹介してくれるのは

田崎中学校
まえばしりおん
前橋 莉音 さん(3年生)

2年生で生徒会の書記を務め、今年度は生徒会長として奮闘中。硬式テニスクラブに所属し、ダブルスでは九州大会3位の實力。5人兄妹の長女で、「兄妹みんな仲が良いのが自慢」と話す。

弊社は、新しい電柱の設置から屋内のコンセントの取り付けまで、幅広く電気工事を行っています。その中でも私が担当しているのは、主に屋内の作業。一般の住宅や店舗等で、屋内電気設備の取り付け・配線を行っています。近年では、太陽光パネルの設置や空調機の取り付けの仕事が多いです。

配線は、壁の中や屋根裏など人目につかないところでの作業が多く、作業のしづらい場所もあります。電気が通ったときは毎回達成感を感じます。

周りの先輩は、経験豊富で親しみやすい方ばかりなので、どの現場でもとても頼もしい存在

おしごとの時間

鹿屋で暮らす・働く



内さんの職場

株式会社鹿栄電設(寿3丁目)
【事業内容】配電・内線・通信工事など
【設立】平成2年 【従業員数】70人

です。また、男性のイメージが強い職種ですが、女性の電工作業員も2人おり、切磋琢磨しています。

今後は、数多くの現場を経験して、より上級の資格も取得できるように、技術のレベルアップを図ってまいります。



どんな現場でも
対応できるように

株式会社鹿栄電設

うちけいた
内 敬太 さん(26歳/入社5年目)

高校卒業後、専門学校で電気技術を学び、同社に入社。趣味は映画観賞で、休日は映画を見て過ごすことが多く、映画館が家にいる時間がほとんどだという。

市民のひろば

市民の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。



平

成18年に大阪より主人の定年を機に鹿屋へ来ました。主人は、高隈町の出身で私は天草出身です。言葉もようやく慣れ、平成30年の10月号の広報誌に私たちが鹿屋農業高校でのぶどう販売会に行ったときの写真が掲載され感動しました。自然体でもとても写りがよかったです。大阪に行った折、子どもたちに見せると「よかったね」と言ってくれました。ありがとございました。これからも夫婦共々良い情報探しにしています。(S・Hさん・女性)

当時の記事を見返してみると、農業高校生が育てた3種類のぶどうの前に、生徒が品種の説明をしている様子や真剣なまなざしで品定めをしているご夫婦の姿がありました。数ある写真の中から販売会の様子がよく伝わる写真だったことから掲載いたしました。喜んでいただき広報担当者として大変励みになります。例年8月下旬頃に開催される「農高産

ぶどう販売会」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大等を考慮し、今年の開催は見送られました。今年「新鮮でおいしい」と評判のぶどうは毎週火・木曜日に開催される「農高市」で販売されていることです。今後も皆さんに喜ばれる写真やイラストなどをを用いて、見やすく、わかりやすく、親しみやすい広報誌づくりを目指していきます。

我

が家の隣は量販店で鹿屋体育も一生涯懸命に作業しており、「バングラディッシュから来ました」ととても流暢な日本語が返ってきました。祖国から遠く離れて家族への想いを込めながら、異文化や風習の違いなども多い中、しっかりとした信念を持つ頑張りや尊敬し驚嘆するばかりです。東南アジアや諸外国からこの鹿屋に来てくださりお礼を申し上げます。祖国への誇りを常に忘れず将来に向かってください！今の努力は糧となり、必ず自信につながります。(魔女さまさん・女性)

市内に暮らす外国人は、今年の4月末時点で713人と過去5年間で約2倍に増え、飲食店などでお客さんとして、また、魔女さまさんが言葉をお交わした留学生のように働く姿を見かけることも多くなりました。

7月号(No.348)の「育てよう多文化共生の心」では、祖国から遠く離れて生活する外国人が少しでも早く鹿屋での生活に慣れ、地域に親しくしてもらえよう、生活利便性の発行をはじめとする生活面の支援や、異文化理解や国際交流を深めるための活動などを紹介しました。

本

誌6月号で年々増える降水量がグラフで出ていました。天災ほど恐いものではありません。昨年も大雨被害があちこちで発生しています。「自分の命は自分で守る」を肝に命じて行動に移す覚悟です。(さすらいの宗やんさん・男性)

7月28日に九州南部の梅雨明けが発表されました。過去3番目に遅い梅雨明けであり、5月30日の梅雨入りからの降水量は市内で2,260.5mmと平年の2.7倍を記録し、特に7月上旬の記録的な大雨では多くの家屋被害や土砂災害などが発生しました。また、今年も統計史上初めて台風が発生しなかった7月となり、このことが梅雨の長期化を招いた要因の一つです。今後、台風シーズンに備え防災マップを活用し、今一度、避難先や避難経路の確認、非常持出品や備蓄品の準備など油断することなく備えることが大切です。

鹿

児島県でもコロナ発生に関する情報が伝えられ、いよいよ「対岸の火事」では済まされない状況になってきました。私達一人ひとりが自分の行動に責任を持ち感染予防に努める事が大切であると感じています。鹿屋市民のモラルのある行動に期待したいところです。頑張れ鹿屋！(M・Sさん・男性)

緊急事態宣言後、収束しつつあった感染者数は7月以降急激に増加し、感染の再拡大がみられています。引き続き日常生活の中で、身体的距離の確保、マスクの着用や手洗いの徹底などを実践し、感染予防に努める必要があります。また全国的な猛暑の中、市内でも37.6℃と観測史上最高となる気温を観測しました。マスクの着用により熱中症のリスクが高まりますので、人との十分な距離を確保しマスクを外すことや、こまめな水分補給などの対策も併せて実践しましょう。

かのやばら園・霧島ヶ丘公園



タイタンピカス

生育旺盛で強健な宿根草のタイタンピカスは、ハイビスカスのような花形で1輪の大きさが直径20cmを超えます。ばら園入り口付近と観賞温室で楽しめます。



Vol.8 食物アレルギーを気にせずくつろげる場所

このカフェを、アレルギーの有無にかかわらず、多くの人が気軽に集まれる、心と体に優しいほっこりできる場所にしていきます。

Q. 今後の目標を教えてください

私自身、10年ほど前に食物アレルギーの症状が出てから、気軽に外食ができないと感じたため、安心して食事ができる場所を自分で作ろうと思ったのがきっかけです。起業の際に、市産業支援センターの方に書類作成の手伝いをいただけたことがとてもありがたかったです。

Q. 起業のきっかけは？

有機栽培で梅やハーブなどを育てながら、食物アレルギーを持つ人でも安心して食べられる料理や飲み物を提供するカフェを営んでいます。

Q. 今のお仕事を教えてください

CHALLENGER

オーガニックカフェ



とくなが ゆりこ
徳永 優理子 さん(35歳)
(開業1年目・串良町有里)



起業を考えている人や、経営改革・経営革新を検討している人への支援を行っています。



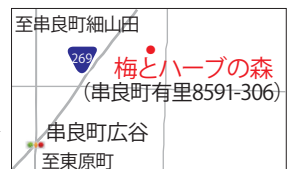
何でもご相談ください。

市産業支援センター Tel.0994-40-7890

「農業を始め、食に気を付けるようになってから野菜本来のおいしさに気づきました。今後、手軽で気楽に有機野菜を食べられるような環境も作りたいです」と話す徳永さん。優しい人柄と料理で心も体も癒されました。



Facebook ページ



Instagram フェイスブック ライン
▲営業日は、instagram、Facebook、LINEで確認ください。

POST CARD

8 9 3 - 8 5 0 1

鹿屋市役所 政策推進課

広報かのや

KANOYA「市民のひろば」係 行

お名前／ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢／性別

歳 男 ・ 女

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

クイズの答え

要 ・ 不要



市民の皆さんからの

お便りを
募集しています



広報誌への感想や、市へのご意見のほか、地域のイベントや出来事、お勧めスポットなど多くの情報もお寄せください。24ページのクイズの答えと、お便りをいただいた方の中から、抽選で特産品等をプレゼントしています。たくさんのご応募をお待ちしています！
※掲載時に、原稿の一部を手直しする場合もございます。

〒893-8501 鹿屋市共栄町 20-1
市政策推進課
「市民のひろば」係
TEL 0994-31-1123

パート・アルバイト 急募!

《作業内容》 さつま芋加工作業
 《期 間》 10月初旬～

※詳細は電話でお問合せください。作業時間応相談。

(有)迫田商店 鹿屋市串良町有里8143番地
 TEL 0994-62-3424



情報を表現に

伝え方は、イロイロあります。

2020年度 広報かのに広告掲載しませんか

掲載ご希望の際は、当社までお気軽にお問合せ下さい。
 ※募集枠には限りがございます。枠数に達した時点で募集終了となります。
 ※広告掲載には、鹿屋市の広告掲載条項に準じての掲載となる為、事前に鹿屋市の掲載審査があり、広告掲載が、出来ない場合もございます。

株式会社 総合印刷 <https://www.kanoyasogo.co.jp>
 住所：鹿屋市上谷町4番6号 電話 0994-43-2093

正社員・パート募集

勤務先

- 1 鹿屋市立南部学校給食センター(横山町)
- 2 県立楠集中高一貫校(肝付町)
- 3 肝付町学校給食センター(肝付町)



業務内容

- 1 A調理社員 B栄養士 C調理員(日給) D配送員(日給)
E調理・配送補助パート
- 2 A調理社員 B栄養士 C調理員(日給) F洗浄パート(夜)
- 3 A調理社員 E調理補助パート

勤務時間

- 123 お問い合わせください。



給 与

- A・B月給155,000円～250,000円 C日給7000円
 D日給8000円 E時給800円～ F時給830円

資 格

- 12A・B調理師・栄養士免許必須
 C・D・E・F未経験者 大歓迎

**増員
求人**

株式会社 東洋食品 鹿屋支店

鹿屋市大手町9-1 マルイビル2F-B TEL0994-45-5175

心を尽くし、心を動かす。

最新 池田 葬 祭

ikedasousai

オンライン会葬 に対応!



三密を避けた新たな会葬スタイル

遠方の親戚・知人も安心して会葬可能

詳しくはお問い合わせください!

鹿屋市での「家族葬」はお任せください!

葬儀・
家族葬の
無料相談
窓口



0120-269-556

365日・24時間受付

— 地域密着会場 花岡地域で17年 —

たびだち会員 15人以下の家族葬プラン
 限定プラン 「おまかせ15」15万円(税別)

周囲に気づかれず家族で静かに送りたい
 遠方での御葬儀希望の方御利用ください

ご相談・お問い合わせ **花岡葬祭・花岡会館**

鹿屋市古里町533(花岡学園前) HP : hanaokasousai.com

電話 **0994-31-8444**



近親者での葬儀・家族葬の専門店
 (海洋散骨ご相談ください)

家族葬の池田屋

新型コロナ感染対策を実施しております。
 斎場入り口へのアルコール消毒液・体温計設置
 御会葬者へのマスク配布(期間限定)

バイパス斎場：鹿屋市大浦町14042-8 TEL 0994-44-4440
 田崎斎場：鹿屋市田崎町108
 株式会社 Ligare TEL 0120-41-8844

広告のひろば

(株)総合印刷
 TEL 0994-43-2093

広告のひろばは、各事業所の広告を掲載することで、市民の皆さんへの情報提供を目的としています。また、市の自主財源確保の一環として行っています。広告に関するお問い合わせは、印刷会社、市政推進課になります。お気軽にお問い合わせください。

プレゼント



梅とハーブの森の 「梅としそ商品のセット」を 3名様にプレゼント

今月のクイズ

Q.農業用機械等の遊休資産の売買・譲渡等を支援するために、市農林水産課内に設置している窓口は？

「鹿屋市農業○○バンク」

※○○に入る2文字の答えは、この広報誌のどこかにあります。

「梅とハーブの森」では、有機栽培で作られた素材等を使った商品を販売しています。その中から、防腐・殺菌効果があるとされ、うがいにも使える「赤梅酢」、大隅産の材料で作られた「梅干し」、様々な料理に活用できる「赤しそふりかけ」を、セットで3名様にプレゼントします。

応募期限
9/25 金

【応募方法】21・22ページのはがきに、クイズの答えと、「市民のひろば」へのお便りをお寄せください。応募いただいた方の中から抽選で3名様にプレゼントします。なお、当選者の発表は、賞品券の発送をもって代えさせていただきます。(8月号の答え：県警)

統計情報

令和2年7月1日現在(前月比)

- 人口 / 100,886人 (+33)
- 男性 / 48,454人 (+18)
- 女性 / 52,432人 (+15)
- 世帯 / 45,746世帯 (+46)
- 面積 / 448.15km²

鹿屋市広報



鹿屋市ホームページ
<https://www.city.kanoya.lg.jp>



鹿屋市公式 フェイスブック
<https://www.facebook.com/Kanoya.City>



鹿屋市総合アプリ「かのやライフ」
Google PlayやApp Storeでダウンロード



鹿屋市政インフォメーション
FMかのや(77.2MHz)
(月～金曜日、8:05～と16:05～)



かのやファン倶楽部
<http://www.kanoya.in/>



マチイロ(広報誌閲覧アプリ)
Google PlayやApp Storeでダウンロード



※広報かのやは、市ホームページ及び市総合アプリ等からもご覧いただけます。

今月のここに注目!

今年で開始100年の節目を迎える国勢調査。今後の私たちの暮らしのために役立てられる重要な調査となりますので、ぜひご協力をお願いします。詳しくは15ページへ。



Rena Theater ～リナシティかのやの「リナシアター」で映画を見よう!～



ドクター・ドリトル

名医ではあるが変わり者で、動物と話せるドリトル先生は、様々な動物たちとひっそりと暮らしていた。若き女王が重い病に倒れたことを耳にしたドリトル先生は女王を救う治療法を求めて、オウムやゴリラなどの個性的な仲間たちと伝説の島へと出発する。

問 リナシティかのや TEL0994-35-1001

※上映期間・時間・鑑賞料は変更する場合があります。

※特別割引券は、1枚につきお一人限りです。

また他の割引券との併用はできません。

◎上映時間

- (101分)
①10時～
②13時～
③16時～
④19時～

◎鑑賞料

- 一般 / 1,800円
大学生 / 1,500円
高校生以下 / 1,000円
60歳以上 / 1,200円

8/29(土)
9/18(金)

割引券をお持ちの方は300円(高校生以下は200円)を割引します。
※60歳以上の人は割引対象外です。
特別割引券
ドクター・ドリトル